

「今後の森林環境税のあり方」検討の経過まとめ

〔平成23年度の取り組み〕

- (1) 地域座談会の開催(H23.7.2～10.14 県6出先林業(振興)事務所管内)
- (2) 森林環境税シンポジウムの開催(H23.11.20 高知共済会館)
- (3) 県民世論調査の実施(H23.8.1～8.30 20歳以上の県民3,000人)
- (4) 企業アンケートの実施(H24.1.20～2.20月 県内事業所1,774社)



地域座談会の模様

〔平成24年度の取り組み〕

- (1) 次期森林環境税検討プロジェクトチームによる検討・報告(H24.5.15～6.14)
- (2) 平成24年6月県議会産業経済委員会に中間報告案を説明(H24.7.2)
- (3) 平成24年度第一回森林環境保全基金運営委員会中間報告案の説明(H24.7.20)
- (4) 中間報告案に対する意見公募手続(パブリックコメント)の実施(H24.8.1～H24.8.31)
- (5) 平成24年9月県議会総務委員会に中間報告案を説明(H24.10.1)
- (6) パブリックコメントでの意見の取りまとめ及び意見に対する県の考え方の公表 (H24.10.1～H24.10.31)
- (7) 平成24年12月県議会で「高知県税条例の一部を改正する条例議案」を可決(H24.12.27)
- (8) 平成24年度第四回森林環境保全基金運営委員会に平成25年度予算を提示
- (9) 平成25年度森林環境税活用事業予算成立(H25.3月)



シンポジウムの模様

【参考】森林環境税に関する県民の意識調査データ

〔表1〕 ○森林環境税を活用した取り組みの認知度→認知度の高い順

項目	第1位	第2位	第3位
世論調査	森林整備への支援 68.6%	公共的施設等への木材利用 51.6%	森林環境学習への支援 45.0%
座談会	森林整備への支援 75.2%	シカ被害対策の支援 58.4%	公共的施設等への木材利用 48.5%
シンポ	森林環境学習への支援 62.7%	森林整備への支援 59.3%	森林に関する情報発信等 59.3%
その他	森林整備への支援 77.6%	シカ被害対策への支援 70.5%	森林環境学習、木材利用 63.5%
企業	森林整備への支援 62.8%	公共的施設等への木材利用 58.5%	シカ被害対策への支援 53.4%

〔表2〕 ○森林環境税を活用した各種事業の今後の取り組みに対する意識→「充実した方がよい」と答えた順

項目	第1位	第2位	第3位
世論調査	森林整備への支援 43.1%	シカ森林被害対策への支援 42.5%	森林環境学習への支援 29.7%
座談会	森林整備への支援 88.9%	シカ森林被害対策への支援 71.7%	ボランティア活動等、木材利用 66.7%
シンポ	森林整備への支援 78.0%	森林環境学習への支援 61.0%	シカ森林被害対策への支援 59.3%
その他	森林整備への支援 73.7%	シカ森林被害対策への支援 66.7%	森林環境学習への支援 48.1%

〔表3〕 ○森林環境税課税期間の延長に対する賛否→『賛成意見』(=「賛成」+「どちらかと言えば賛成」)

項目	『賛成意見』	「賛成」	「どちらかと言えば賛成」
世論調査	76.5%	48.1%	28.4%
座談会	88.1%	76.2%	11.9%
シンポ	91.5%	66.1%	25.4%
その他	92.3%	69.9%	22.4%
企業	78.9%	32.8%	46.1%